

## ローテーションモデル

- ・1年目：琉球病院  
精神科救急病棟、慢性期病棟を受け持ち、10名前後の患者さんを受け持つ。  
外来は、新患の予診・陪席を行い、入院中に受け持った患者さんを外来でフォローアップする。経験を積んだ後は、指導医の指導を受けながら新患・再来診察を行う。
- ・2年目：琉球病院・新垣病院  
精神科救急病棟での急性期治療、認知症・高次脳機能障害関連分野を主に学ぶ。  
また嗜癲関連分野、児童思春期関連分野を3か月間ローテーションにて学ぶ。
- ・3年目：県立南部医療センター・榑原病院・さいがた医療センター・琉球病院  
県立南部医療センターにてリエゾン研修を3-6か月行う。  
他地域の精神医療・および司法精神医学を学ぶために、NHO 榑原病院（三重県）NHO さいがた医療センター（新潟県）での研修を行う。最終は琉球病院にて研修のまとめを行う。

## 連携（地域研修）プログラム

- ・1年目：琉球病院  
精神科救急病棟、慢性期病棟を受け持ち、10名前後の患者さんを受け持つ。  
外来は、新患の予診・陪席を行い、入院中に受け持った患者さんを外来でフォローアップする。経験を積んだ後は、指導医の指導を受けながら新患・再来診察を行う。
- ・2年目：さいがた医療センター・榑原病院  
他地域の精神医療・および司法精神医学を学ぶために、NHO 榑原病院（三重県）NHO さいがた医療センター（新潟県）での研修を1年半行う。
- ・3年目：県立南部医療センター・琉球病院  
県立南部医療センターにてリエゾン研修を3か月行う。  
最終は琉球病院にて研修のまとめを行う。

※ 上記ローテーションモデルを基本とするが、専攻医の意向を踏まえた修正は可能である。専攻医として必要な症例・経験を積みながら、将来希望する精神科専門分野を集中的に学ぶなどの個別対応を行うことは可能である。

国立病院機構琉球病院精神科専門医研修プログラム

	専攻医1年目	専攻医2年目	専攻医3年目	
Aコース	琉球病院	琉球病院または新垣病院	県立南部医療センターリエゾン	琉球病院 または榑原病院またはさいがた医療センター
	※基幹施設※研修期間:1年	※研修期間:1年	※研修期間:3ヶ月	※基幹施設または連携施設※研修期間:9ヶ月
Bコース	琉球病院	榑原病院またはさいがた医療センター		県立南部医療センターリエゾン
	※基幹施設※研修期間:1年	※研修期間:1年6ヶ月		※研修期間:3ヶ月 ※基幹施設※研修期間:3ヶ月
Cコース	琉球病院	九州大学病院や九州医療センターなどからいずれか1ヶ所	肥前精神医療センターや大宰府病院などからいずれか1ヶ所	
	※基幹施設※研修期間:1年	※研修期間:1年	※研修期間:1年	
※連携施設1ヶ所につき連続した3ヵ月以上在籍して研修を行う				

上記を基本に、臨機応変にプログラムを組むことが可能である。